第２号議案　　平成２６年度事業計画について

平成２６年度事業計画（案）

１ 嶺南と嶺北の若者交流を促進 （「ふくいの応援隊」、「活動発表会」を統合）

南北の若者が協力して、相互に参加し交流を深める活動を実施する。
クラブ役員および公募メンバーによる実行委員会を立ち上げ、企画運営に当たる。

ア 活動発表会の開催	嶺南１回（例:「海の駅フェスタ(小浜市)」）
	嶺北１回（例:「まちフェス(福井市)」）
イ イベントへのブース出展	嶺南２回（例:「ツーデーマーチ(若狭町)」）
	嶺北１回（例:「とんちゃん祭(大野市)」）
ウ 伝統行事に参加	嶺南１回（例:「お水送り(小浜市)」）
	嶺北１回（「じじぐれ祭」）

２ 勉強会の開催

地域課題等に気付き、企画、運営力アップにつなげるため、クラブ役員・メンバーが企画運営する勉強会を開催する。

ア 開催回数　　年間６回程度
（福井坂井地区および奥越地区３回、丹南地区２回、嶺南地区１回を想定）
イ 参加人数　　１回当たり３０人程度
ウ 開催内容　　地域活動に役立つ講座や若者座談会等

３ 講演会と交流会の開催

地域活性化のプロなど一流の講師による講演会、活動の仲間を勧誘する交流会を開催する。

ア 開催回数　　年１回
イ 参加人数　　２００人程度
ウ 開催内容　　講演と若者の交流会

４ “若者が創るこれからの福井”ワークショップの開催

「まちをよくしたい」という思いを持つ若者を募集し、ワークショップを通して、地域の課題解決に向けた企画を立案する。

ア 開催回数　　年４回
イ 参加人数　　３０人程度
ウ 開催内容　　５つ程度のグループに分かれて企画を立案し、プレゼン発表する。

５ 県外の若者グループとの交流の推進

ふるさと知事ネットワーク参加県の若者グループとの交流（三重県の若者グループの受け入れを予定）を行い、活動を進める上での課題とその対応について意見交換をすることなどにより、ネットワークを広げるとともに、今後の活動の参考とする。

６ 情報交換、提供、広報の実施

ア　ホームページ、フェイスブック「ふくい若者チャレンジクラブ」の運用
イ　「ふくい若者チャレンジクラブ」メールマガジンの発行
ウ　クラブのＰＲ活動、会員勧誘活動
エ　パブリシティの活用